

有機栽培ばれいしょ

ハウス・**露地**



◆おすすめのポイント

- ・料理での使用頻度が多い作物なので需要があり、直売所向きです。
- ・保存が可能で、長期的に出荷できます。
- ・7月までに収穫が終わるので、秋作物の栽培が可能です(1年2作)。
- ・遊休地を有効活用できる土地利用型作物です。

◆留意点

- ・肥大盛期から収穫期にかけて梅雨期になるので、排水対策や病気の防除が必要です。
- ・そうか病は土壌酸度がアルカリ側で多発するため、土壌分析を行い、石灰施用量を調整しましょう。

培土は草丈15cm(4月下旬)と、蕾がつく頃(5月下旬)の2回行います。

有機栽培のポイント！

①基肥は早めに施用

有機肥料は肥効が遅く、特に春先は効きにくいので定植2週間前には施肥しましょう。

②培土と除草を兼ねた中耕

中耕培土は除草も兼ねて2回実施。同時に畝間の除草を行いましょ。



◆作業スケジュール

△：定植、■：収穫

作型/月	3	4	5	6	7	8	9
早熟(マルチ)	△			■			
普通どり		△△		■			
水稲		育苗	田植え				収穫

◆品目の特徴

★(易・少) ← → ★★★(難・多)

品目	栽培技術	労力	初期投資	収益性	市場向き	直売向き
ばれいしょ	★	★★	★	★★	★★	★★★

◆栽培農家の声

「慣行の栽培と比べて作業の手間はほとんど変わらなかった」

「有機肥料は肥効発現が遅いので、早めの散布が必要」

◆使用資材例

肥料：果菜ちゃん(100%有機肥料)
(成分保証量 N-P-K=5.0-6.0-2.0)